

ファミリーマートカップ第36回全日本バレーボール小学生大会に参加した

全ての選手の皆さんへ

日小連会長 嶋岡 健治

○全国大会に出場する皆さんへ

全国大会出場おめでとう。

皆さんは、それぞれ都道府県の代表として全国大会に出場するのです。

代表として「自信と誇り」を持ち参加してください。

しかし、もう一方では「感謝と謙虚さ」も忘れないでください。ここまでくることができたのは、多くの方々のお蔭なのですから。

今年の大会のスローガンは「ありがとうを ボールにのせてです。」このスローガンをしっかり胸に刻んで参加してください。

全国大会では、いろいろな地域のチームと試合をすることになります。

その対戦する相手は決して「敵」ではありません。この日まで鍛えてきた心と技を競い合う「バレーボール仲間」です。

正々堂々、フェアプレーで競い合ってください。そして、試合が終わったらお互いの頑張り^{がんば}りを称えあってください。

皆さんの健闘^{けんとう}を祈ります。

○残念ながら大会に出場できなかった皆さんへ

残念ながら、全国大会に出場できなかったみなさん。きっと悔し涙^{くや}を流したことでしょ

う。本当に、残念だったと思いますがこの悔し涙^{けいけん}を流す経験^{しやうらい}は皆さんの将来にとっても役に

立つものなのです。

勝った喜びは、明日の意欲^{いよく}につながりますが、負けた悔しさはそれ以上の頑張りのエネルギーになってくれるからです。

スポーツで大事なことは、勝つことではなく、勝つことを目標^{もくひょう}に努力することです。

皆さんは、全国大会出場はかなわなかったけれど、勝つことを目標^{どりよく}に仲間と努力してきましたと思います。そのことに、一番価値^{いちばん かし}があるのです。

一つの目標に向かって、仲間と協力して頑張^{がんば}っていく、そのことが何よりも大切なことなのです。

勝つ、負けるという結果ではなく、そこに向かって努力することがみなさんの人間としての力になっていくのですから。

これからも、都道府県や地区で様々な大会^{さまざま}があると思います。チームの仲間と勝つことを一つの目標にがんばってください。

最後に、全てのみなさんへ。

バレーボールのために小学校生活があるわけではありません。

楽しい、豊かな^{ゆた}小学校生活を送るための一つとしてバレーボールがあるのです。

人間として生きる力を身につけるための一つとしてバレーボールがあるのです。

もうすぐ、夏休みです。

バレーボールの練習もがんばってください。

それと、同じくらい勉強もがんばりましょう。

お家のお手伝いもがんばりましょう。

ちい^{ちい}き地域のボランティア活動^{かつどう}にも参加してみましょう。

そして、人間として生きる力を身につける夏休みにしてください。

今年の夏が、全国の小学生バレーボーラーにとって素晴^{すば}らしい夏になることを心より祈っております。